

# いのち

第14号

発行：平成28年1月1日



土岐市立総合病院

白内障手術もできる  
ようになりました

肝・胆・脾治療の  
エキスパート

心臓病の早期発見に  
努めます



## 新しい力（新任部長）

### 理念

地域の信頼に応えるために  
良質な医療を行います

### 基本方針

1. 人間尊重の医療に努めます
2. 常に研鑽し質の高い医療をめざします
3. 安全で満足できる医療を提供します
4. 医療をとおして地域社会に貢献します

日本全国で肝炎ウイルスキャリアーは210万～280万人いるといわれています。肝炎ウイルスキャリアーは次の三つのグループに分けられます。  
①患者としてすでに治療されているキャリアー（80万人）、②ご自分の感染を知っているのに継続的な受診をしていないキャリアー（53万～120万人）、③ご自分が肝炎ウイルスに感染していることを知らないでいるキャリアー（78万人）です。ウイルスが消せるようになつた今、②③の皆さんに一人でも多く適切な検査・治療を受けていただくのが課題です。いつでも私たちにご相談ください。

岐阜県の肝炎対策は全国の自治体の中でも特に充実しています。最近の調査で、肝炎ウイルス陽性者の精密検査受診率が全国第4位、医療機関受療率が第3位でした。東濃地域にあって土岐市立総合病院は、公益性・公共性という自治体病院の特性を生かして県の肝炎対策の一翼を担っています。当院肝臓外来には、肝炎ウイルス消失を目指して治療中の皆さん、またウイルス消失後の定期受診の皆さんが通院されています。肝臓専門医の私と、肝炎コーディネーターの看護師、検査・放射線技師、薬剤師、事務職員、各スタッフが協力して、皆さんの健康の回復と維持のお役に立ちたいと努力しております。

飲み薬だけで消せる時代になりました。ウイルスに感染している患者さんをウイルスキャリアーと言います。肝臓癌にならないためには、まず肝炎治療が必要です。

日本における肝臓癌の主な原因是肝炎ウイルスです。最近になり非アルコール性脂肪肝炎（NASH、ナッシュと読みます）からの発癌が少しずつ増えてきています。しかし、依然として肝臓癌の原因のトップはC型肝炎ウイルス、次いでB型肝炎ウイルスです。ウイルス性肝炎治療は最近数年間で目覚ましく進歩しました。特にC型肝炎ウイルスはインターフェロンを使わずに

肝臓は「沈黙の臓器」といわれます。なぜなら、肝臓の病気はかなり進行しないと症状が出ないからです。原因によらず血液検査で肝機能の異常が6ヶ月以上続く場合を慢性肝炎といいます。慢性肝炎を治療しないでいると知らないうちに肝硬変、そして肝臓癌になってしまいます。怖いことには肝臓癌ができるとほとんどの場合は症状がありません。まさしく「沈黙の臓器」ですね。



土岐市立総合病院 消化器内科部長 藤本 正夫

# あなたの肝臓は大丈夫ですか？

## ◆ 臨床工学技士の役割について◆

主任臨床工学技士 川合 泰之

臨床工学技士という医療専門職種は聞かれたことがないかもしれません、現在約30,000人が全国の病院で働き活躍しています。主な仕事は血液浄化装置、人工心肺装置、人工呼吸器等の生命維持管理装置の操作及び保守点検です。臨床工学技士という名称から「病院の機械屋」と思われるかもしれません、医療スタッフと連携し生命維持管理装置を扱う臨床業務に携わっています。

現在、土岐市立総合病院では臨床工学技士の有資格者は8名います。勤務配置部署は透析室勤務者が6名、中央手術室・中央放射線部に1名、検査部に1名所属しています。透析室では、腎臓の働きを代行する治療のひとつである透析療法を行っ



ています。体外に血液を導き出し、ダイアライザーと呼ばれる人工腎臓の透析膜を介して、拡散やろ過のしくみを用いて、血液と透析液の間で物質（毒素）や水分を移動させ、血液をきれいにする治療法です。その他に、各種血液浄化療法、腹水濾過濃縮再静注法等の治療も行っています。臨床工学技士は、『透析装置の始業点検、透析液の作成、透析時の穿刺、返血、抜針、止血、透析装置の洗浄、透析中のトラブルの対応』などを担当しており、患者様の治療に深く関わっています。現在、透析の年間件数は、平成11年透析室開設時の2倍以上の約6,000件の透析を実施しています。

病室では人工呼吸器を始め様々な医療機器が使われていますので、医療機器が正常に作動し、安全・安心な治療が受けられるよう定期的に保守点検をしています。



中央手術室・中央放射線部では、内視鏡室の胃カメラや手術室の麻酔器を始め特殊な手術機器等の準備、点検、使用前後のメンテナンスを行っています。このように臨床工学技士は、患者様が安心・安全に検査や治療を受けられるように、病院内の色々な部署で機器管理等を行っています。

これからも、多種多様の高機能の機器が開発され病気の治療に使われますので、患者様が安全で、安心して治療を受けていただけるように機械操作と点検管理を継続し、医療スタッフの一員として治療の手助けをしていきたいと思っています。



## ◆ 地域包括ケア病棟のご案内◆

当院では平成26年8月から地域包括ケア病棟を開設しています。

地域包括ケア病棟は、急性期を過ぎた患者さんが家庭に帰られるまでの間、リハビリや療養治療を行いながら退院調整をしていく病棟です。（最長60日間の入院を目指しています。）

下記のような方を対象としていますので、お困りの方は是非ご相談ください。

- ①他の急性期病院で、退院をせまられているが、まだ自宅に帰れる自信がない。
- ②急性期は過ぎたが、まだリハビリをしたい。
- ③家庭で療養中であるが、体調不良（発熱など）になったため一時的に入院したい。  
(病状によっては一般病床に入院していただくこともあります。)



◆ご相談窓口 土岐市立総合病院 医療相談室 0572-55-2111（内線 2883）

# 新しい医師を紹介します



研修医

高橋 峻平

8月より当院にて研修をさせていただいております高橋峻平と申します。地元岡山を離れ岐阜へとやってきました。地域の皆様のお役に立てるよう日々精進して参りますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

8月1日から

## 「緩和ケア」という言葉をご存知でしょうか？

緩和ケア認定看護師 中島 愛

「緩和ケア」という言葉をご存知でしょうか？「がんの終末期に受けるケア」と思われるがちですが実はそうではありません。緩和ケアとは、「重い病気を抱える患者さんやその家族一人一人の身体や心などの様々なつらさをやわらげ、より豊かな人生を送ることができるよう支えていくケア（特定非営利活動法人日本緩和医療学会による『市民に向けた緩和ケアの説明文』）」とされています。

患者さんやご家族は、がんと診断されたとき、治療の経過、あるいは再発や転移がわかったときなどのさまざまな場面でつらさやストレスを感じます。緩和ケアでは患者さんやご家族が自分らしく過ごせるように、できるだけ早い時期から医学的な側面に限らず、いろいろな場面で幅広い対応をしていきます。それは、患者さんがお亡くなりになった後のグリーフ（悲嘆）ケアまで続きます。また、緩和ケアは、ホスピスや緩和ケア病棟という特別な場所だけで提供されるケアではあり



ません。どの施設でも受けられるものです。

当院では、緩和ケア認定看護師が、がんによる痛み・だるさ・お腹の張りなどの「身体のつらさ」や、不安・気分の落ち込みなどの「心のつらさ」などの苦痛な症状を緩和し、自分らしい療養生活を支援することを目的として、毎週水曜日を中心に活動を行っています。患者さんとご家族の意思を尊重しながら、一緒に考え歩んでいくことを第一に考え、自分らしく大切な時間を過ごすためのお手伝いをさせていただいている

患者さんご本人だけでなく、ご家族のつらさやストレスのご相談にも対応させていただきますので、ご希望やお困りのことがありましたら、外来や病棟の看護師にお声をかけてください。患者さんとご家族の意向に寄り添った治療やケアが提供できるよう、医師や他の医療スタッフと協働し、支援させていただきます。

## あなたの禁煙をサポートします

### 平成27年10月より健康保険が使える「禁煙外来」を再開しました

◆診察時間 毎週火曜日午後2時から午後4時まで（完全予約制となります）

◆予 約 「予約センター」TEL 55-2111 内線2210へお電話ください。

予約受付は毎週月から金曜日（祝祭日・年末年始を除く）の午後1時から午後4時30分まで。

予約の際に簡単な聞き取りをしますので、ご本人様がお電話ください。



# 外 来 診 療 表

平成28年1月

診療科名		月	火	水	木	金	備考
内 科	1診(内分泌)	吉田仁美	川喜田節代	安藤詩奈子	吉田仁美	川喜田節代	*3診 (新患) 以外は 予約制
	2診	高橋光太 (呼吸器)	山内辰也 (血液内科)	加藤俊夫 (呼吸器)	山内辰也 (血液内科)	浅野周一 (呼吸器)	
	3診(新患)	芦刈ゆみ	上田一裕	当番医	堀井誠	脇田隆寛	
	5診	堀井誠 (内科一般)		脇田隆寛 (内科一般)	上田一裕 (内科一般)	池庭誠 (内分泌)	
	6診(循環器)		ベースメーカー外来 (第2火曜午後)				
	7診(消化器)	藤本正夫		藤本正夫	清水豊		
	8診	亀谷良介 青山英和		住田有弘		住田有弘	
	透析予防外来(PM)				池庭誠 (内分泌)		
	禁煙外来(PM)		脇田隆寛				
神経内科	2診	三竹愛子	土川聰	芦刈ゆみ	三竹愛子	土川聰	
	3診	高橋典三	大塚康史	高橋典三		大塚康史	
	内科10診		河野親夫	三竹重久 (PM、もの忘れ外来)			*予約制
腎臓内科		村山慎一郎	村山慎一郎	三輪真幹	村山慎一郎	村山慎一郎	
外来ドック		清水豊	清水豊	川喜田節代	芦刈ゆみ 脇田隆寛	上田一裕 堀井誠	*予約制
整形外科	1診		西本聰	木村昌芳	西本聰	西本聰	
	2診	船橋拓哉					
	3診	市瀬彦聰	志貴史絵		前田篤志		
	リウマチ外来(PM)					中川研二 (第1・3週)	*予約制
外 科	1診	伊藤昭宏	榎間勝利	伊藤昭宏	川西順 (血管外科)	榎間勝利	ストーマ外来 毎週火曜日
	2診	大本孝一	大本孝一	榎間勝利	伊藤昭宏	川西順 (血管外科)	
	下肢静脈瘤外来(PM)				川西順		*予約制
	呼吸器外科外来(PM)					沼波宏樹	*予約制
小児科	1診	元吉史昭	元吉史昭	元吉史昭	川本典生	元吉史昭	
	2診		中野正大				*予約制
	特殊外来(PM)	(予防注射) 元吉史昭	(喘息・アレルギー) 元吉史昭		(喘息・アレルギー) 元吉史昭		*予約制
耳鼻咽喉科	1診	清水崇博	清水崇博	清水崇博	清水崇博		
	2診	伴野真哉	伴野真哉	伴野真哉	伴野真哉	第1・第3 清水崇博 第2・第4 伴野真哉	
眼 科	1診	水谷匡宏	水谷匡宏	水谷匡宏	水谷匡宏	水谷匡宏	
産婦人科	1診	田中隆行			笠原幸代	田中隆行	
脳神経外科	1診	野田伸司	北島英臣	野田伸司	米澤慎悟	北島英臣	
形成外科	1診	中屋敷典久	中屋敷典久	神尾健士郎	中屋敷典久	中屋敷典久	
	2診			中屋敷典久			
泌尿器科	1診	金山本徳茂則	金井茂	山本徳則	金井茂	金井茂	
歯 科		横井彰	横井彰	横井彰	横井彰	横井彰	*予約制
精神科	1診		加藤美樹	加藤美樹	加藤美樹	鈴木幹央	*予約制
	2診					関正樹 (特殊外来)	
皮膚科	1診	徳住正隆		松山かなこ		守屋智枝	2・3月は 水・金のみ
リハビリテーション科		当番医	当番医	当番医	当番医	当番医	*予約制

この色表示は、非常勤の医師を示しています。

◇受付時間 午前8時30分~午前11時30分まで

◇休診日 土日祝祭日、および年末年始(12月29日~1月3日)

◇面会時間 午後1時~8時まで

2次救急当番のお知らせ

東濃厚生病院(瑞浪市)と輪番制で、土岐市、瑞浪市の2次救急当番を行っています。時間外や土曜日、日曜日、祝祭日については、毎週(火)(金)と第4(水)及び、第2、4(土)(日)が当院の2次救急当番になっており、救急車の受け入れを行っています。(診療科によっては受け入れられない場合があります。)

\*各診療科目担当医師については、都合により代診させていただく場合があります。

\*印の診療科は、予約制となっております。

(初診でかかる方は、あらかじめお電話でご予約をお願いします。)

**土岐市立総合病院** 併設: 土岐市老人保健施設「やすらぎ」

〒509-5193 土岐市土岐津町土岐口703番地の24

電話:(0572)55-2111 FAX:(0572)54-8488 E-mail:byoin@city.toki.lg.jp